

# 2015年3月期 決算説明会

2015年5月14日

**ecreo** 株式会社クレオ

# 目次

Index

## I. 決算概要

2015年3月期 決算概要	.....	P. 3
2015年3月期 売上の概要	.....	P. 4
2015年3月期 営業利益の概要	.....	P. 5
2015年3月期 セグメント別売上・営業利益比率	.....	P. 6
2015年3月期 損益計算書の概要	.....	P. 7
2015年3月期 貸借対照表の概要①	.....	P. 8
2015年3月期 貸借対照表の概要②	.....	P. 9
2015年3月期 キャッシュフロー計算書の概要	.....	P. 10
2015年3月期 配当金	.....	P. 11
2016年3月期の計画	.....	P. 12

## II. 事業の概況

セグメント毎の概況 クレオソリューション事業	.....	P. 14
セグメント毎の概況 クリエイトラボ事業	.....	P. 15
セグメント毎の概況 クレオマーケティング事業	.....	P. 16
セグメント毎の概況 クレオネットワークス事業	.....	P. 17
セグメント毎の概況 筆まめ事業	.....	P. 18
その他特記事項	.....	P. 19

【ご参考】リリース一覧(2014年10月～2014年12月)	.....	P. 21
--------------------------------	-------	-------

【ご参考】リリース一覧(2015年 1月～2015年 3月)	.....	P. 22
--------------------------------	-------	-------

# 決算概要

Financial Results

## 2015年3月期 決算概要

(単位:百万円)

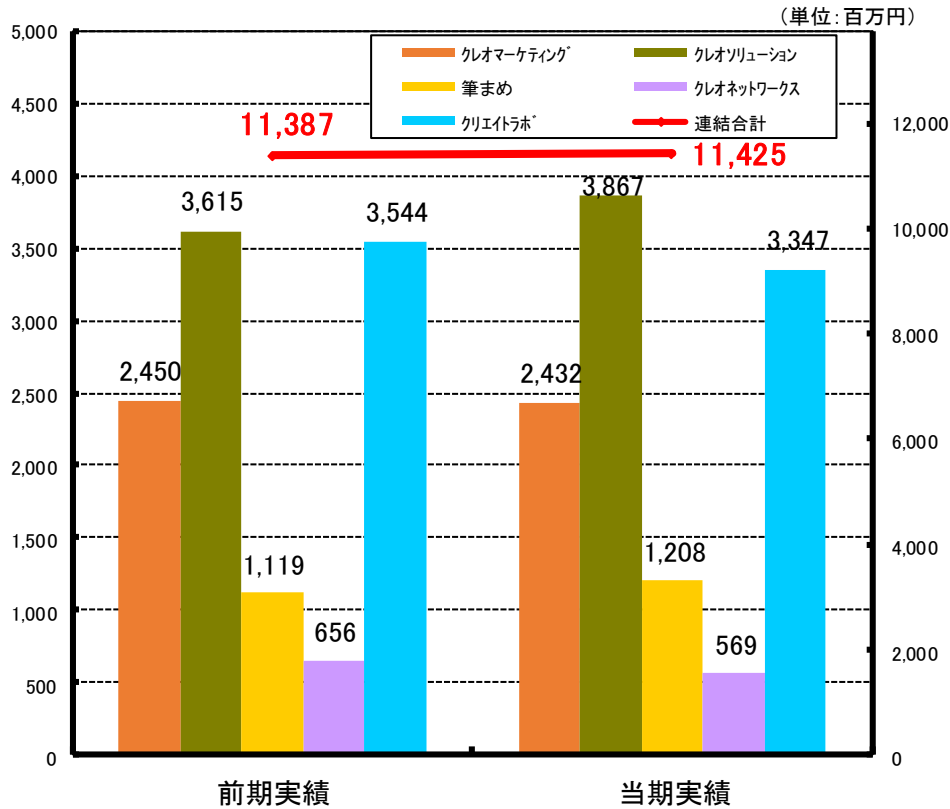
	前期(2014/3期) 実績	当期(2015/3期) 実績	増減率 対前年同期比	当期(2015/3期) 計画値
売 上	11,387	11,425	0.3 %	11,500~12,500
営業利益	259	357	37.6 %	—
経常利益	274	380	38.7 %	300~400
当期純利益	44	213	384.5 %	200~300

### ■ 連結決算概要について

- ・当期実績に関しては、経常利益、当期純利益は公表値内。
- ・売上は、主にクリエイトラボ事業、クレオネットワークス事業の減収により前期比微増に留まる。
- ・営業利益、経常利益は各事業が堅調に増益し増加。
- ・当期純利益は事業譲渡益の発生等により大幅に増加。

# 2015年3月期 売上の概要

## 売上高:セグメント別



## 四半期別売上高

(単位:百万円)

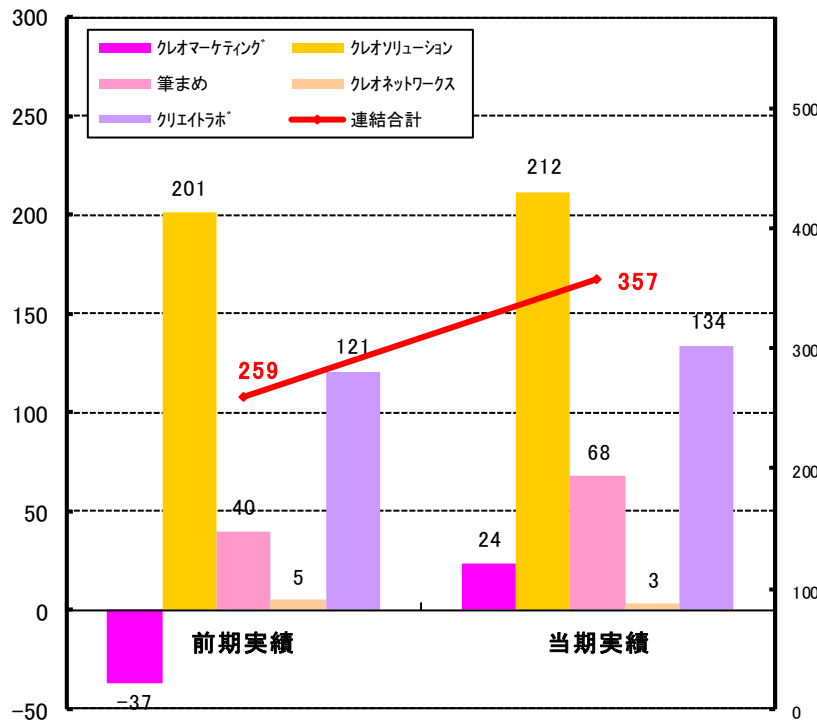
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
前期	2,164	3,162	2,730	3,329
当期	2,376	3,048	2,720	3,278

	前期 (2014/3期) 実績	当期 (2015/3期) 実績	増減額	増減率
クレオ マーケティング	2,450	2,432	△18	△0.7%
クレオ ソリューション	3,615	3,867	251	7.0%
筆まめ	1,119	1,208	89	8.0%
クレオ ネットワークス	656	569	△87	△13.3%
クワイトロボ	3,544	3,347	△196	△5.6%
<b>連結合計</b>	<b>11,387</b>	<b>11,425</b>	<b>37</b>	<b>0.3%</b>

## 2015年3月期 営業利益の概要

### 営業利益:セグメント別

(単位:百万円)



### 四半期別営業利益

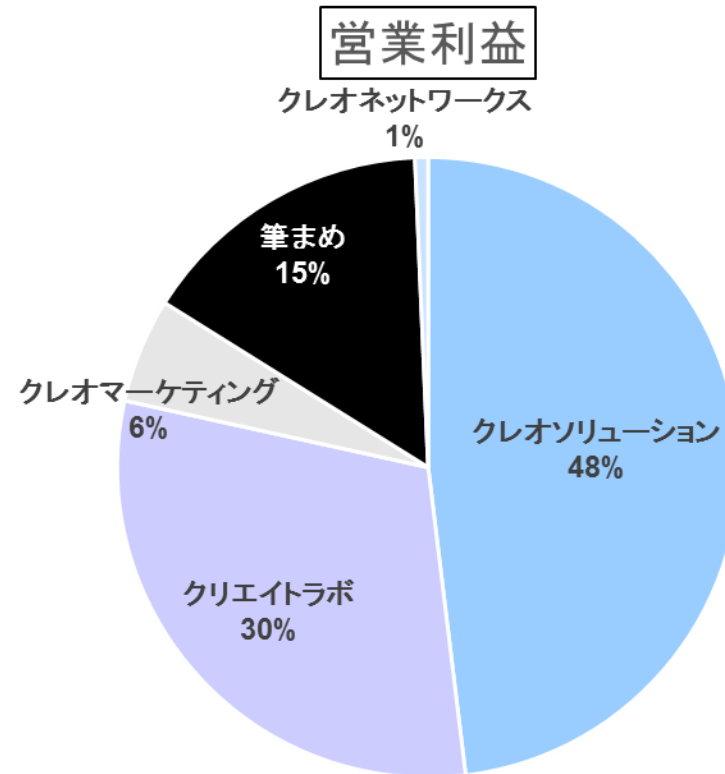
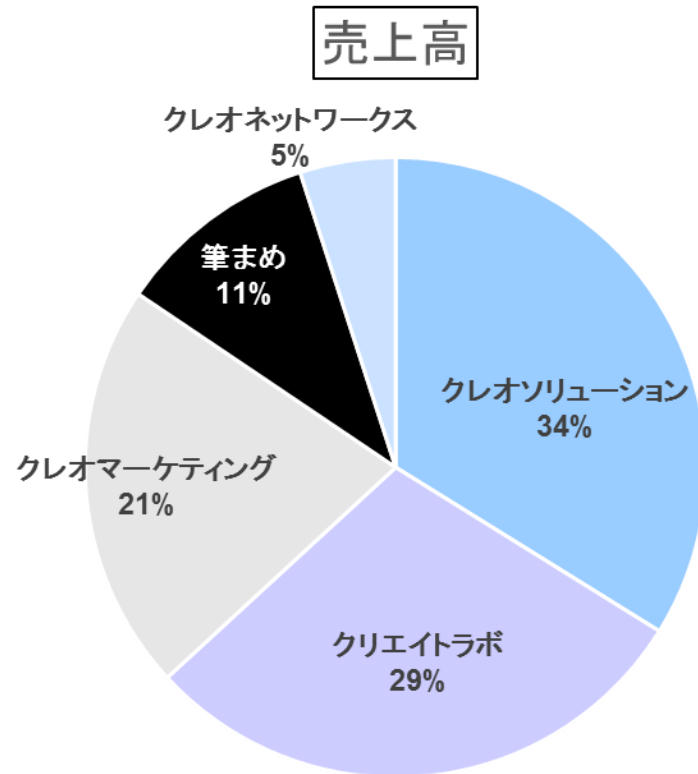
(単位:百万円)

	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
前期	△167	322	70	34
当期	△120	212	25	240

	前期 (2014/3期) 実績	当期 (2015/3期) 実績	増減額	増減率
クレオ マーケティング	△37	24	61	—
クレオ ソリューション	201	212	11	5.5%
筆まめ	40	68	27	67.4%
クレオ ネットワークス	5	3	△1	△30.4%
クワイトロボ	121	134	13	10.7%
<b>連結合計</b>	<b>259</b>	<b>356</b>	<b>97</b>	<b>37.6%</b>

※連結合計は上記表記以外にセグメント間取引の消去や  
 全社費用(セグメント間取引消去)を加味した合計値と  
 なっております。

## 2015年3月期 セグメント別売上・営業利益比率



## 2015年3月期 損益計算書の概要

〔百万円未満は切り捨て〕

主な科目	当期 (2015/3期)		前期 (2014/3期)
	金額	増減	金額
売上高	11,425	37	11,387
営業費用	11,067	△59	11,127
営業利益	357	98	259
営業外損益	23	8	14
経常利益	380	106	274
特別利益	86	60	26
特別損失	157	29	127
税引前当期利益	310	137	173
法人税等	93	△29	123
少数株主利益(控除)	3	△2	5
当期純利益	213	169	44

### 増減ポイント

〈売上高〉〈営業損益〉

・「決算の概要」の通り

〈特別利益〉

・クレオネットワークス  
メディア事業譲渡益  
(86百万円)

〈特別損失〉

・ソフトウェア評価損の  
計上(145百万円)



## 2015年3月期 貸借対照表の概要①

〔百万円未満は切り捨て〕

主な科目	2015/3末		2014/3末
	金額	増減	金額
<b>資産合計</b>	<b>7,159</b>	<b>376</b>	<b>6,782</b>
<b>流動資産</b>	<b>6,118</b>	<b>515</b>	<b>5,603</b>
現金・預金	3,553	405	3,148
受取手形及び売掛金	2,149	107	2,041
棚卸資産	229	33	195
その他	186	△30	216
貸倒引当金	-	-	-
<b>固定資産</b>	<b>1,041</b>	<b>△138</b>	<b>1,179</b>
有形固定資産	202	27	174
無形固定資産	488	△217	706
のれん	-	△2	2
その他	488	△220	703
投資等	350	51	298

### 増減ポイント

#### <流動資産>

##### ■現金・預金

・営業利益の増加、事業譲渡益の発生等により増加

##### ■受取手形及び売掛金

・期末売上増に伴う増加

#### <固定資産>

##### ■無形固定資産

・製品マスター評価減による減少

## 2015年3月期 貸借対照表の概要②

〔百万円未満は切り捨て〕

主な科目	2015/3末		2014/3末
	金額	増減	金額
<b>負債合計</b>	<b>2,360</b>	<b>179</b>	<b>2,180</b>
流動負債	2,237	150	2,087
買掛金	433	△38	472
その他	1,804	189	1,614
固定負債	122	28	93
<b>純資産合計</b>	<b>4,799</b>	<b>197</b>	<b>4,602</b>
資本金	3,149	0	3,149
資本剰余金	743	0	743
利益剰余金	1,013	169	843
自己株式	△178	0	△178
株式等評価差額金	32	25	7
少数株主持分	39	3	36
<b>負債・純資産合計</b>	<b>7,159</b>	<b>376</b>	<b>6,782</b>

### 増減ポイント

#### <流動負債>

##### ■ その他

- ・未払法人税等の増加

#### <純資産>

##### ■ 利益剰余金

- ・当期未処分利益の増加

## 2015年3月期 キャッシュフロー計算書の概要

〔百万円未満は切り捨て〕

主な科目	2015/3末		2014/3末
	金額	増減	金額
<b>営業活動CF</b>	<b>772</b>	<b>△206</b>	<b>978</b>
税金等調整前当期純利益	310	137	173
減価償却費	478	△23	501
売上債権の増減額(増加:△)	△107	△58	△48
棚卸資産の増減額(増加:△)	△33	△90	57
仕入債務の増減額(減少:△)	△38	△62	23
その他	162	△108	271
<b>投資活動CF</b>	<b>△322</b>	<b>364</b>	<b>△686</b>
有形固定資産の取得	△58	△10	△48
無形固定資産の取得	△346	215	△561
その他	82	159	△76
<b>財務活動CF</b>	<b>△44</b>	<b>23</b>	<b>△67</b>
長期借入による収入	-	-	-
長期借入の返済による支出	-	-	-
その他	△44	22	△67
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>3,148</b>	<b>224</b>	<b>2,923</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>3,553</b>	<b>405</b>	<b>3,148</b>

### 増減ポイント

#### <営業活動 CF>

■ 売上債権の増加、棚卸資産の増加、法人税等の支払により前期より営業CFが減少

#### <投資活動 CF>

■ 無形固定資産の取得  
・製品開発投資の適正化により減少。

## 2015年3月期 配当金

	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期
年間配当金	5円	5円	5円
配当金総額	43百万円	43百万円	43百万円
配当性向(連結)	12.4%	98.7%	20.3%

※ 当社定款の定めにより、2015年5月13日開催の取締役会において上記配当実施を決議済

## 2016年3月期の計画

(単位:百万円)	第2四半期累計		通期		
	2015/3期 実績	2016/3期 計画値	2015/3期 実績	2016/3期 計画値	計画値増減額 前年実績比
売上	5,326	4,000	11,425	10,000	△12.5%
経常利益	96	10	380	300	△21.3%
当期(四半期) 純利益	32	100	213	350	64.0%

### 2016年3月期 通期計画値について

- 売上、経常利益は筆まめの株式売却により減収減益。  
他の事業については、堅実な数字の達成を目指す。
- 当期純利益は、筆まめの株式売却益により増益。
- 配当は昨年度実績と同等(期末5円)を計画。

# 事業の概況

Enterprise General Condition

# セグメント毎の概況

## クレオソリューション事業



### 中心会社

株式会社クレオソリューション 株式会社クレオサンライズ

### 事業概要

#### システムやネットワークの構築から、各種業務アプリケーションの開発

独立系のシステム開発企業として培ったハードウェア・ソフトウェアに関する豊富なノウハウをもとに、顧客に最適なシステム環境の実現をサポートしています。多彩な技術を統合し、あらゆる業種業態の顧客に対して競争力向上と業務革新をもたらすソリューションの提供に努めています。



#### サービス事業

Yahoo!JAPAN と展開している「安否確認サービス」や、Eコマース向けロコミプラットフォーム「SCP」など、協業によるサービス開発や独自サービスの企画・開発

#### アウトソーシング事業

大手企業に対するインフラ構築、運用保守などのアウトソーシングサービスの提供。

#### ソリューション事業

ネットワークやシステムの企画・開発から構築、アプリケーションソフトの導入、運用サポートまでに対応する、システムインテグレーションサービスの提供。

### 事業概況

- ・既存顧客への営業強化による受注増、当社主要株主であるアマノ株式会社との新規取引、継続的なプロジェクト管理強化の取り組みにより、前期より売上・利益共に堅調に増加
- ・次期は、人財育成、新技術・成長分野への投資を行いつつ、更なる高品質なソリューション・サービスの提供、事業構造改革、合理性の追求を行い、高収益化の実現を目指す。

## セグメント毎の概況

### クリエイラボ事業



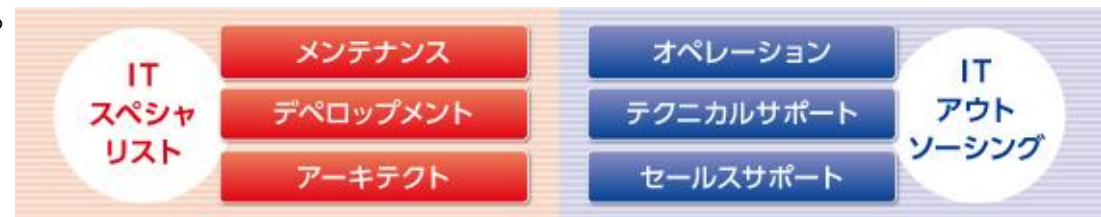
#### 中心会社

株式会社クリエイラボ 株式会社セールスゲイト 株式会社アイティアイ

#### 事業概要

テクニカルサポート、運用、マーケティングのITアウトソーシングサービスとITスペシャリストを提供

『テクニカルサポート、運用、マーケティングの領域』でITアウトソーシング事業を展開し、大手メーカー、大手プロバイダー、大手ソフトウェアハウスのテクニカルサポートやシステムの保守・運用、IT機器・サービスのご購入に関するご相談や製品の販売とIT人財の派遣を提供しています。



#### 事業概況

- 一部顧客向けサービスにおけるサービスの縮小、単価の下落や前期末に一部事業譲渡を行ったことにより売上は減少となったが、継続的な販売管理費削減の取り組みを行ったことにより利益は増加。
- 次期は、グローバル企業等新規顧客獲得に向けて語学教育、海外人財の獲得を進めるなど、高付加価値・高収益な事業への転換を進め、利益率の改善と持続的な利益創出構造の確立をはかる。



## セグメント毎の概況

### クレオマーケティング事業



#### 中心会社

株式会社クレオマーケティング

#### 事業概要

企業の新たな価値創造による競争力向上を支援するトータルICTソリューションの提供

経営者、管理職から社員まで、企業の新たな価値創造による競争力向上を支援するトータルICTソリューション「ZeeM(ジーム)」や組み込み系ソフトウェア開発などを提供しています。




#### 事業概況

- 人事給与、会計を中心とした ZeeM 製品の販売は順調に進んだものの、前期は大型案件の獲得があったため、売上高は前期と比較して微減。営業利益に関しては、前期の利益に大きな影響を及ぼした不採算プロジェクトの影響が減少したことからプラスに転じた。
- 次期は、当社主要株主であるアマノ株式会社との協業をさらに進め、制度導入に向けて企業の対応が進むマイナンバー関連需要を確実に取り込む方針。
- 昨年7月～10月にかけて、某有名リサーチ会社が約570社のユーザ企業に対して郵送アンケートで実施した『顧客ロイヤリティ調査』において、ZeeM人事給与が調査対象8製品(人給・会計などの業務ソフト)中、推奨度No.1となった。近く、この結果を活用してキャンペーンを実施する予定。

## セグメント毎の概況

### クレオネットワークス事業



#### 中心会社

株式会社クレオネットワークス

#### 事業概要

#### ICT基盤サービスプラットフォームの提供とBPMツールの開発・販売

多くの企業が事業活動を加速している今、ICT資産をいかに効率的に維持・管理・運用していくかが、事業を成功へ導くための重要命題です。クレオネットワークスではクラウドを中心としたICT基盤サービスを融合し、ICT最適化を目指すサービスを提供しています。



#### 事業概況

- ・パラメーター設定のみで業務管理システムを構築できるPaaSツール『BizPlatform』は国内唯一の製品サービスとして、市場の先陣を切るべく製品開発投資を行ない、3年間で売上高約2.3倍に成長。
- ・今年度開発言語と開発プラットフォームのバージョンアップを行うため、同製品のソフトウェア評価損として85百万円の評価損を計上(12月)し、次年度以降の機能の刷新並びに収益基盤強化に備える。
- ・SmartStage 事業への投資集中のため、「W2P クラウド」「楽だねonline」などメディア事業をアイフィスジャパン社へ譲渡し、86百万円の特別利益を第4四半期に計上(2月)

## セグメント毎の概況

### 筆まめ事業



#### 中心会社

株式会社筆まめ

#### 事業概要

はがき・住所録ソフト筆まめを中心とした個人と法人のお客様に向けた製品・サービスの提供

パッケージソフト製品の代表格「筆まめ」シリーズの企画・開発・販売をはじめ、DTPソフト「パーソナル編集長」シリーズ、フォトムービーソフト「デジカメde!!ムービーシアター」シリーズなどの製品・サービスを展開し、それらを個人向け製品や、法人向けライセンス製品として提供しています。



#### 事業概況

- Windows XP サポート終了に伴う PC 買い替え需要等により、主力製品である毛筆ソフト「筆まめVer.25」の販売が順調に推移し、売上、利益ともに前期を上回る。
- 当社グループが BtoB 事業に集中する方針のもと、2015年4月20日付で株式会社FPJに全株式を譲渡。2016年3月期 第1四半期に特別利益 180 百万円を計上し、当期より連結子会社から除外。

## ■ その他特記事項

### 株式会社筆まめの株式譲渡について

- 譲渡先                      株式会社FPJ（筆まめ事業への投資のための特別目的会社）
- 株式譲渡の理由            BtoB 事業へ経営資源の集中投資のため
- 譲渡株式数                2,000株(100%)
- 譲渡価額                  450百万円
- 契約締結日                2015年3月31日
- 株式譲渡日                2015年4月20日
- 譲渡による特別利益の発生  
諸経費を差し引いた180百万円を特別利益として、2016年3月期第1四半期に計上予定

## ■ その他特記事項

### 当社筆頭株主であるアマノ株式会社との協業進捗について

■2013年3月8日付で当社筆頭株主となりましたアマノ株式会社との協業は、下記の形で進んでおります。

#### 【クレオ全体】

- ・2014年5月21日付で正式に包括的業務提携契約を締結。
- ・業務提携契約の目的はアマノ株式会社と当社の主たる3事業において、事業分野の拡大と継続的発展を目指す為。

#### 【クレオマーケティング事業】

- ・就業・給与・人事システム面では、アマノ株式会社の「TimePro-VG就業」とクレオマーケティングの「ZeeM人事給与・会計」連携強化が継続中。
- ・営業面ではアマノ株式会社の販売網を活かした営業活動を推進中。
- ・関西事業においては、アマノ株式会社の製品開発支援が進行中。

#### 【クレオソリューション事業】

- ・アマノ株式会社の製品開発支援が進行中。

#### 【クリエイトラボ事業】

- ・保守サポートや人材派遣などでアマノ株式会社に対して、クリエイトラボの業務を継続提供中。

## 【ご参考】リリース一覧(2014年10月～2014年12月)

赤字: 主なIR 黒字: 主なプレスリリース

10月

- ・ 【筆まめ】  
ビジネスの円滑化、効率化をサポートするクラウドサービス「筆まめクラウド住所録」を提供開始
- ・ 【筆まめ】  
ワンクリックで、パソコンを超速化！総合パソコン最適化ソフト『SuperWin Utilities3.1』を発売開始

11月

- ・ 【筆まめ】  
スマートフォン・タブレットのアドレス管理、宛名印刷が、もっと便利に アドレス帳アプリ『筆まめアドレス帳』をバージョンアップ
- ・ 【筆まめ】  
今年は、デザインのテーマ別に4タイトルをラインナップ！年賀状作成アプリ『筆まめ年賀2015』シリーズを公開

12月

なし

## 【ご参考】リリース一覧(2015年1月～2015年3月)

赤字: 主なIR 黒字: 主なプレスリリース

1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子会社の事業譲渡及び特別利益の発生に関するお知らせ (クレオネットワークス、メディア事業をアイフィスジャパン社へ譲渡)</li> <li>・ 【筆まめ】 「BCN AWARD 2015」を「葉書・毛筆ソフト部門」「DTPソフト部門」で受賞</li> <li>・ 【クレオネットワークス】 JFEシステムズのシステムサポート業務に、ビジネスプロセス管理ツール BizPlatform によるクラウド型サポート管理システムを提供</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 【筆まめ】 スマホで撮るだけで、受け取った名刺を一括管理「筆まめ名刺管理」公開</li> <li>・ 【筆まめ】 6年連続販売本数第1位 一番売れている新聞作成ソフト『パーソナル編集長Ver.11』発売開始</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子会社の異動を伴う株式の譲渡及び特別利益の発生に関するお知らせ(筆まめ株式譲渡)</li> </ul>

# —ご清聴ありがとうございました—



<IR窓口> 株式会社クレオ 広報IRグループ : TEL03-5769-3640

本資料に記載される見通し、今後の予測、戦略などに関する情報は、本資料作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲でなした判断に基づくものです。しかしながら、現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控え下さるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であっても、本資料を無断で複写・複製、または転送などを行わないようにお願いします。